

令和元年度 上半期収支状況

一般会計、特別会計などの令和元年度上半期（4～9月）分の収支状況は次のとおりです。

令和元年9月30日現在

区分	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	331億4,000万円	11億4,935万7千円	342億8,935万7千円	86億9,612万6千円	93億924万4千円
国民健康保険特別会計	20億3,200万円	1億1,811万3千円	21億5,011万3千円	9億2,400万4千円	7,713万6千円
後期高齢者医療特別会計	1億2,840万円	0円	1億2,840万円	5,135万5千円	3,278万4千円
介護保険特別会計	16億1,960万円	8,946万9千円	17億906万9千円	7億8,794万7千円	6億635万2千円
市場事業特別会計	3,600万円	0円	3,600万円	1,985万6千円	1,467万円
漁業集落排水事業特別会計	1,610万円	0円	1,610万円	1,352万9千円	577万9千円
公共下水道事業特別会計	2億1,600万円	3,013万3千円	2億4,613万3千円	1億2,093万9千円	7,772万1千円

企業会計区分		予算現額		決算済額	
水道事業会計	収益的	収入	6億4,855万1千円	1億8,479万9千円	
		支出	6億3,770万4千円	8,097万円	
	資本的	収入	17億8,523万2千円	1億7,854万4千円	
		支出	20億1,037万2千円	2億1,311万1千円	
病院事業会計	収益的	収入	21億3,200万円	9億7,084万8千円	
		支出	21億3,200万円	9億9,995万7千円	
	資本的	収入	3,776万7千円	2,210万7千円	
		支出	3,776万7千円	1,736万1千円	
訪問看護ステーション事業会計	収益的	収入	4,800万円	2,305万1千円	
		支出	4,800万円	2,057万5千円	

【水道事業】

上半期の給水収益は、1億8,345万円。予算執行率は51%となり、前年同期と比較すると、若干減少となりました。工事請負費は、繰越工事を含めた予算総額28億5,000万円に対し5億2,000万円、18%の執行に留まっていますが、下期において配水管布設や既設管撤去等といった工事の発注が予定されています。

【病院事業・訪問看護事業】

本年度の病院事業は、入院病床90床、外来診療科10科および透析診療などにより業務を行っています。患者数の状況は、9月末現在で前年同期と比較すると外来患者数は153人の増、入院患者数は11人の減となっています。病床稼働率、収支ともに前年と同様の状況となっていることから、今後も医業収益の増に向け経営努力を行っていきます。

訪問看護事業においては、延人数が増え、収益も前年度に比べ増加傾向にあります。今後も事業の安定化に向け利

用者確保に努めます。

平成30年度

訪問看護ステーション事業会計

平成30年度の利用者は実人数が減少しているものの延人数が増加しており、延人数が6,729人、実人数が939人となっています。収支では、事業収益が4,500万3千円、事業費用が4,172万7千円となり、差引327万6千円の純利益が生じました。

▶訪問看護ステーション業務状況

利用者数(実人数)	939人
利用者数(延人数)	6,729人
1人あたり月平均利用回数	7.2回

▶訪問看護ステーション決算状況

区分	項目	決算額
事業収益	事業収益	4,457万円
	事業外収益	43万3千円
	特別利益	0円
	合計	4,500万3千円
事業費用	事業費用	4,172万7千円
	事業外費用	0円
	特別損失	0円
	合計	4,172万7千円
	純利益	327万6千円

▶患者の地域割合

志津川地区	歌津地区	その他
82.7%	17.3%	0%

▶利益剰余金

利益積立金	186万9千円
繰越利益剰余金	1,842万5千円
資本合計	2,029万4千円

平成30年度

病院事業会計(1年間)の状況

平成30年度は、新病院の業務が安定化したことから、医療提供体制の充実とともに、経営状況の改善を目標に事業を推進しました。入院患者数は30,157人で4.2%の減、外来患者数は49,675人で0.7%の増となっています。収益的収支(経営の会計)においては、病院事業収益は、18億9,451万1千円、病院事業費用は20億3,747万5千円で、1億4,296万4千円の純損失が生じました。資本的収支(施設整備の会計)においては、出資金3,349万3千円を財源に企業債の償還および医療機器整備等の建設改良費に充てました。

▶業務状況

区分	総数	1日平均
入院患者数	30,157	82.6人
外来患者数	49,675	203.6人
休日・夜間の救急患者数	1,306	3.6人

▶収益的収入および支出(経営の会計)

区分	項目	決算額
事業収益	医業収益	13億2,894万8千円
	医業外収益	5億6,556万3千円
	特別利益	0円
	合計	18億9,451万1千円
事業費用	医業費用	19億4,549万9千円
	医業外費用	9,197万6千円
	特別損失	0円
	合計	20億3,747万5千円
	純損失	1億4,296万4千円

▶資本的収入および支出(施設・設備整備の会計)

区分	項目	決算額
収入	出資金	3,349万3千円
	補助金	0円
	基金積立金利息	1千円
	合計	3,349万4千円
支出	建設改良費	466万9千円
	企業債償還金	3,106万4千円
	基金積立金	1千円
	合計	3,573万4千円

▶内部留保(流動資産・流動負債)などの状況

区分	平成30年度末
内部留保	2億311万3千円